



# ジュンサイを残そう市民の会 定例作業



作成日：2021/06/15

|      |  |
|------|--|
| 活動日時 | 2021年（令和3）6月13日（日） 作業：10:00～12:00 観る会：6:40～12:30   |
| 天候   | 晴れ 朝から良い天気で気温が上昇   |
| 活動場所 | 管理地内   |
| 参加者数 | 作業参加者20名 観る会一般来場者53名   |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 修理した丸形水槽2基の設置：本池の泥土を採取し、ガガブタ殖芽とヒメコウホネを移植</li> <li>② 育成池のヨシ刈り（繁茂の調整）</li> <li>③ 第二調整池のマコモ刈り（水路の確保）</li> <li>④ 水槽廻りの草刈り</li> <li>⑤ 第二調整池と本池間のミソハギ群落保護のため、その周辺の草刈り</li> <li>⑥ ザリガニ捕獲</li> <li>⑦ 『観る会』来場者の対応</li> </ul> |
| 備考   | 6月4日より開花が始まったジュンサイは、この日早朝より5花が開花。来場者は水草に関心の高い方が多かった。トンボも多く飛び交い、たくさんついていた羽化殻にも関心が集まった。会員有志によるジュンサイ写真カードの配布もあり、いつも以上に喜んでいただけたようであった。10:00以降は作業と同時並行して来場者を迎えたが、手分けして臨機応変に対応することができたかと思う。  |



丸形水槽2基の設置は、地面に土囊が入っているため平らに均すことも一苦労、底の外側には板を切って敷いた。栽培土は本池からの泥土を採集。ザリガニ混入の恐れがあるため、濾す作業が必須。泥にまみれての力仕事、お疲れ様でした！（上）



育成池のヨシや第二調整池のマコモは、勢いよく繁茂しすぎるので、時折その調節のため刈り取ることも必要。長い鎌をふるっての大奮闘！（上3枚）  
水槽群周りの草刈り（下左） ミソハギの群落を守る草刈り（下中央と下右）



ジュンサイの花を熱心に観察し、写真を撮る来場者の方々